

宇宙食になったサバ缶

小坂康之、別司芳子



JAXA 認証宇宙日本食「サバ醤油味付け缶詰」をつくった福井県立若狭高校の生徒たちの、山あり谷ありの14年の軌跡取材したノンフィクション児童書。どうにもならない困難にたびたび直面しつつも、「探究」のワクワクを原動力に、疑問に思ったことを調べてみる、仮説を立ててやってみる、結果を観察し記録する。先輩から後輩へと「探究」のバトンが受け継がれ、ついに夢をかなえた実話です。(あぶた読書の家所蔵)

読書の家から

あぶた読書の家

(☎ 76-2100)

【時間】10時～16時20分 【休館日】木曜日、祝日

みずうみ読書の家

(☎ 76-2100 <あぶた読書の家>)

【時間】10時～15時 【休館日】木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室

(☎ 82-5111)

【時間】9時～16時30分 【休館日】なし

新刊案内

■あぶた読書の家

△一般▽▽よって件のご

とし 三島屋変調百物語八之

続(宮部みゆき)▽こいごこ

ろ(畠中恵)▽小さき王たち

第二部泥流(堂場瞬一)▽紙

の梟(貫井徳郎)▽空を駆け

る(梶ようこ)▽恋ふらむ鳥

は(澤田瞳子)▽作家刑事毒

島の嘲笑(中山七里)▽スマ

ホになじんでおりません(群

ようこ)▽八丁越 新・酔い

どれ小籾次(二十四)(佐伯泰

英)▽菓子屋横丁月光荘 金

色姫(ほしおさなえ)▽その

本は(又吉直樹)

△児童書▽宇宙食になっ

たサバ缶(小坂康之、別司芳

子)▽給食室のいちにち(大塚

菜生)▽かみなり(妹尾堅一

郎)▽のらねこんだん お

かしなさがしえブック(工藤

ノリコ)▽ぴよちゃんのいも

うと(いりやまさとし)▽すけ

すけのりもの(なかしまじゅ

んこ)▽かいけつゾロリに

んじやおばけあらわる!(原

ゆたか)▽キャベタまたんて

いおとき世界でじけんはっせ
い!? (三田村信行)▽つな
り続けることも食堂(湯浅誠)

■洞爺総合センター図書室

△一般▽△老いの品格(和

田秀樹)▽朽ちゆく庭(伊岡

瞬)▽祈りのカルテ(知念実

希人)▽犯人に次ぐ 上・下

(栗井脩介)

△児童書▽動物勝負はっ

けよい! (大橋慶子)▽まっ

くろ(高崎卓馬著/黒井健絵)

▽あかいてぶくろ(林木林著

/岡田千晶絵)▽ウサギ(ジ

ョン・マーズデン著/ショ

ン・タン絵)▽おひさまわら

った(きくちちき)

絵本の玉手箱 12月のおはなし会

■日 時 ①12月12日(月)10時～11時
30分 ②12月16日(金)14時～15時

■場 所 ①あぶた母と子の館 ②あぶた読書の

家 キッズ・タイム 英語であそぼう! (クリ

スマバージョン) ※事前予約が必要

■日 時 12月17日(土)13時30分～14時
30分。対象は未就学児。

■場 所 あぶた母と子の館

■問合せ 佐藤 (☎ 76-2487)

※マスク着用の参加をお願いします。人数制
限を行うこともありますのでご了承ください。

地域おこし協力隊



通信

vol.55

今月の
リポーター
佐川千明さん



と うや水の駅、とうや
マルシェで活動して

いる佐川です。あっとい

う間に年末ですね。今年

の夏から2拠点で活動を

始め、慌ただしくも充実

した日々を過ごし、昨年

以上に時間が経つのが早

く感じます。

とうやマルシェでも活

動するようになってから

改めて実感したのです

が、洞爺湖町は本当に自
然豊かで素晴らしい食材
が揃っていますね。噴火
湾のホタテに洞爺湖のヒ
メマスやワカサギ、そし
て洞爺湖町産の和牛。観
光で訪れたお客さんにも
とても好評です。また、
農業が盛んな洞爺地区の
おいしい野菜やお米は道
外のファンも多いです。
美しい洞爺湖の景色だ
いです。

